ともだちと　しっかり学び　おもいやりの心　かよわせる　利岡の子

わ　か　た　け

No.7

R7.9.19　　文責　北代

利岡保育所・利岡小学校

大運動会のご案内

日時：１０月４日（土）９時開始（午前中のみ）＊児童は昼食後に下校となります
場所：利岡小学校　校庭
＊雨天の場合は５日（日）に行います。５日も雨天の場合は体育館にて開催します。

☆みなさまのご来場を心よりお待ちしています！
　子どもたちへのご声援をどうぞよろしくお願いいたします。
☆一般種目も用意しています。また、「よさこい―この地へ―」を
　子どもたちと一緒に踊っていただきたいです！
　右の２次元コードを読み取ると動画がご覧いただけます！
　みなさんも子どもたちと『心ひとつに』運動会を楽しみましょう！

☆水辺の楽校

9/10（水）に四万十川財団のみなさんと一緒に岩田川の環境調査を行いました。生息する水生生物からスコア値（1～10）を使って水質評価をしていきました。子どもたちは「ヒラタドロムシ（幼虫）をたくさん見つけた！」「スコア値９のナガレトビケラ（幼虫）を見つけた！」「プラナリアがいた！」などと興味津々に見つけた水生生物を分類していきました。自分たちの生活と川の環境について考えるよい機会となりました。

☆カヌーにチャレンジ！

9/12（金）には、「かわらっこ」のスタッフの方々にお世話になり、勝間の沈下橋から「かわらっこ」までカヌーでくだる体験をしました。最初はぎこちなかったパドルの操作も「かわらっこ」に近づくにつれてスムーズに操れるようになっていました。（子どもたちはすごい！）

学校のすぐ側にこのような体験学習をする環境があり、利岡小の子どもたちは幸せだなあと思います。

５年生の２学期の理科の学習内容に「流れる水のはたらき」という単元がありますが、川の流れに沿って瀬や淵をくだることを体感したことでその学習内容をより深く理解できることと思います。

10月

日	曜	行　　事
1	水	わかたけ⑤
2	木	
3	金	クラブ⑤
4	土	保小合同運動会
5	日	
6	月	10/4振休
7	火	起震車体験 9:30～10:15
8	水	第4回PTA役員会19:00～
9	木	校内安全点検③
10	金	市陸上記録会
13	月	スポーツの日
14	火	中央区陸上記録会予備日
15	水	
16	木	第２回運営協議会 第3回協働本部16:15～
17	金	クラブ⑥
18	土	
19	日	
20	月	交通安全指導（児）
21	火	
22	水	
23	木	しまんとぴあアウトリーチ公演（2校時）四万十市教育委員会　学校訪問10:30 ～
24	金	
25	土	四万十市教育文化展 （しまんとピア）～27日まで
26	日	市P連スポーツ大会
27	月	
28	火	
29	水	四万十三原複式研（東中筋） 市特定健診（終日）
30	木	
31	金	

7日（火）の起震車体験には、お時間のご都合のつく方はどうぞご参加ください。

★勉強する習慣を身につけよう！

小中連携の会に参加すると、中学生になっても自発的な家庭学習に取り組む生徒が少なく学力に影響を及ぼしていると聞きます。今年度の学力調査の質問紙の結果にも、学年が上がっても相応の家庭学習に取り組めていないという実態が顕著に現れています。

本校の児童も、出された宿題を「放課後子ども教室」で終わらせると家に帰ってから勉強をしてない児童が多いようです。自発的に取り組む家庭での学習時間をぜひ確保してほしいです。「全日本家庭教育研究会」では家庭学習の目的を以下のように述べています。

★学習習慣を確立するため
★自信と達成感を育てるため
★中学・高校（受検）、その後の学びの基礎をつくるため

子どもたちの集中力が続くのは『学年×１０分』との目安があります。

低学年では「10 分程度、**毎日勉強する習慣**」中学年では「宿題に取り組み**基礎的な知識を定着させること**」高学年では「深い理解力と応用力を養うため、自主的に教科書や参考書を活用して復習や予習に取り組むなどの**学習習慣を確立し、自信を持って中学校に進む準備を整えること**」

その際、教師や保護者の評価が大切であること。

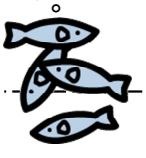
『低学年の子どもたちには、**具体的な行動を褒めること。**
中学年の子どもたちには、**努力や過程を褒めること。**
高学年のこどもたちには、**挑戦する姿勢を特に重視して褒めること**』と解説しています。

利岡小の子どもたちにもしっかりと家庭学習に取り組む習慣を身につけさせたいです。本校の『家庭学習の手引き』を参考に頑張らせたいです。

各ご家庭でも、ただ「勉強しなさい！」というのではなく**学習（読書も）に取り組める環境づくり**と**励ましの言葉がけ**をよろしくお願いします。

私が子どもに『勉強はしたほうがよいか』と聞かれると、自分の頭を鍛え判断力を養い将来をより良く心豊かに生きるためには『絶対にしたほうがよい！』と答えます。

☆本を寄贈していただきました

多賀章一さんと八重子さんから「ココロの絵本シリーズ全 10 巻を寄贈していただきました。「日本作文の会」に集まった全国の子どもたちの詩や作文がたくさん詰まっています。どのページから読んでもほのぼのします。子どもたちの感性はキラリと輝いています！

ししゃも
（一年生　男の子）
きょう、
よるごはんのとき、
ししゃもをたべました。
おなかのなかで、
ししゃもがうまれないか
しんぱいでした。
―ココロの絵本2より―